

# JAやまがた 11 2018

広報誌 JAやまがた 2018/11月号 発行/山形農業協同組合 〒990-8535 山形市赤松町1-12-35 TEL.023-641-3121 FAX.023-631-4714 http://www.jayamagata.or.jp/



02 特集 JAの未来

## ブランド米の戦国時代を勝ち抜け!

# 新品種『雪若丸』 本格デビュー

12 旬の料理 銀杏と舞茸のキッシュ



JAやまがた  
公式  
Facebook



プロに学ぶ  
やまがた  
旬の料理



### 銀杏と舞茸の キッシュ

この料理に合う  
美味しいワインは  
「スパークリング」

●材料 (21cm型1個分)

- 【パイ生地】 薄力粉…150g  
砂糖…3g、塩…2g、卵…1個  
バター…75g (冷やしておく)
- 【具】 ベーコン…70g、舞茸…80g  
玉ねぎ…1/4個、銀杏…生30個  
塩・コショウ…少々  
MIXチーズ・粉チーズ…適量
- 【アパレイユ】  
全卵…2個、卵黄…1個分  
牛乳…100g、生クリーム…150g  
塩・コショウ…少々

#### ワンポイントアドバイス

パイ生地は、冷凍庫保存可能。冷凍パイシートも便利ですがミキサーを使えば楽に作る事ができますよ。



武田 悠 / ORIENTAL BAR YAMAGATA | オリエンタルバル ヤマガタ / 旬の食材を使ったワインに合う料理と、世界各国の美味しいワイン。ワインセラーは山形最大級150種類800本以上貯蔵。/ 山形市香澄町2-1-4。TEL.023-633-4845。営業時間17:30~25:00 (L.O.24:30)。月曜定休。



- 【パイ生地】 薄力粉、塩、砂糖をミキサーにかけ、バターを加えてさらに混ぜる。溶いた卵を2回に分けて混ぜる。まとめてラップで包み冷蔵庫で1時間冷やす。
- 丸くのぼして型に敷き詰める。縁は立てて折り込む。ピケして冷凍庫で10分おく。タルトストーンを敷き220度のオーブンで8分。外して2分素焼きする。
- 【具】 オリーブオイルでベーコンとスライスした玉ねぎを炒め、舞茸を裂いて加え、塩・コショウで味を調える。生地のにせ、殻をむいた銀杏とMIXチーズを加える。
- 【アパレイユ】 卵を溶き、牛乳・生クリームを加えよく混ぜる。塩・コショウで味を調え、パイ生地に注ぐ。粉チーズを振り、175度のオーブンで30分焼く。

#### 読書のススメ

新しい発見をあなたに



ふんわり、しっとり 至福の米粉スイーツ  
小麦粉、卵、乳製品、白砂糖を使わない  
グルテンフリーレシピ

今井ようこ 著  
定価(税込) 1,512円

小麦粉や卵、乳製品は不使用。米粉を使ったグルテンフリーのスイーツレシピ。米粉は小麦粉よりも扱いが簡単なので、お菓子づくり初心者にもおすすめ。簡単に作れておいしい全48レシピ。アレルギーの人も安心。

購読申し込み  
経済課 TEL.023-624-8567



からだに効く 不調をととのえる  
一汁一飯があればいい

梅崎和子 著  
定価(税込) 1,404円

「一汁一飯」とは「具たくさん汁物」と「ご飯」さえあれば、ふだんの食事で健康づくりができるというもの。簡単だから食欲不振や胃弱の時も気軽に取り入れることができる。おいしく体を整えて、毎日元気に。



お話を伺った  
「雪若丸」生産者の山口泰弘さん(右)と  
西部営農センター古内拓己主任。



### 稲刈りの面白さを体験し 稲作農家に

——山口さんはいつから米作りをされていますか。

**山口** 23歳の時からです。その前は建設会社、営業、トラックの運転手をしていました。会社を辞めた時、ちよほど稲刈りの時期でその手伝いがとても楽しかったのがきっかけで就農しました。

現在は11種類の米を栽培しています。コシヒカリと酒米の「酒未来」を約5haずつ。その他、つや姫、雪若丸、

はえぬきなどです。栽培面積は全部合わせて田んぼで17ha。大豆とそばの転作は4ha手掛けています。

### 稲作農家として 新品種に挑戦したい

——雪若丸の生産はいつから始められましたか。

**山口** 西部営農センターの古内主任からの提案で試験栽培の時から始め、3年目になります。今年の栽培面積は60aです。つや姫の時はデビュー初年度に手を上げませんでした。今回、

**山口** マニュアルで示されているよりも肥料を好む感じがしました。また、丈が短く、倒れにくいのは強みですね。初めて栽培した年は丈が短くて、コンバインで刈り取れるかなと心配しました(笑)。粒の大きさや充実感があるため、収穫した時の印象より収量が多かつたのも良かったです。

### 田植え後の スタートダッシュが肝心

——栽培する時、ここがポイントというのがありますか。

**山口** 最初の段階で茎数を多く取ることが重要だと思います。マニュアルで言われていることですが、実際に栽培して、なおさら実感しました。

**古内** 田植えをして、6月中にどんぶり水管理をし、根の活着を良くすることが大切です。

**山口** 一発肥料よりも追肥型が合うと感じました。適期の見極めが大切だと思います。

**古内** 調製する時の網目ですが、つや姫やはえぬきより一つ大きい網目で調整しているのを県で推奨してい

ます。当JAではその網目で必ずふるってもらおうようにし、粒揃えの良い、良品質な雪若丸を出荷できるように統一しました。

——雪若丸は誰でも栽培できるのですか。

**古内** つや姫とも異なる要件で、一定の基準があります。当JAでは、JAの趣旨に賛同していただき、JAやまがた広域雪若丸生産部会に加入することを基本としています。つや姫と大きく違うのは、一人として認定できず、農業法人や農業者で組織する団体のみが栽培できることになっているのが特徴です。

### 大粒でしっかりした 食感が魅力

——食べてみた感想はいかがですか。

**山口** しっかりした粒で私は好きな食感でした。味はあっさりした印象です。おにぎりにして食べると、ベタベタしないでほぐれる感じがしますね。

**古内** 粒離れがいいのだと思います。寿司やカレーには合うのではないのでしょうか。

**山口** 知人から夏は食欲が落ちるので、モチモチ感のある米より、雪若丸が食べやすいという感想をもらいました。普段は違う品種を食べている方も季節の米として、食べ分けるの

# ブランド米の戦国時代を勝ち抜け! 新品種『雪若丸』 本格デビュー

特集 JAの未来

昨年の食味ランキングでは見事特Aを獲得した新品種「雪若丸」の本格デビューに期待は高まります。近年は2017年に新潟県「新之助」、岩手県「金色の風」、福島県「里山のつぶ」、2018年に宮城県「だて正夢」と近隣の県だけでも、次々とブランド米がデビューする、まさに米の戦国時代。今回は2014年「GLOBAL G.A.P」を取得し、米作りを育苗～乾燥調製まで一人で行い「雪若丸」生産者でもある、山形市二位田の山口泰弘さんと西部営農センター古内拓己主任にお話を伺いました。



声を掛けてもらった時は生産者としてチャレンジしてみたいという気持ちで始めました。

——雪若丸を栽培してみて特徴はどんなところですか。



感じて新しいお米だと思って食べてみてほしいです。

### 山形の美味しいお米を 全国へ

——古内主任は営農指導員として今後の取り組みとしてしていきたいことはありますか。

**古内** 出荷が一段落したら、生産者の方の声を聞いて、整理・検討していく必要があると思います。今年度の結果を活かし、より良いアドバイスができるよう情報を共有していきたいと思っています。

——山口さんから消費者の方へひとことお願いします。

**山口** つや姫と雪若丸、そしてはえぬきをぜひ食べ比べてもらいたいと思います。セット販売や贈答にぴったりだと思えますので、県民一丸となって山形県産米を盛り上げていきましょう。



もいいのだと思います。

**古内** 今までのお米はどちらかと言えば、粘り、甘みを重視した品種がずっと出てきているので、目線を変えた

平成30年  
11月1日～  
平成31年  
4月30日

山形地区女性部  
「みちのくの味  
青菜漬・おみ漬」  
販売開始



種まきから刈り取りまで丹精込めて栽培した青菜を、昔ながらの方法で真心を込めて丁寧に漬け込みました。山形のおふくろの味「青菜漬」「おみ漬」をどうぞ賞味ください。

- 青菜漬4kg (バラ詰め) **3,700円** (税込)
- 青菜漬3kg (1kg×3袋) **3,490円** (税込)
- おみ漬2kg (500g×4袋) **3,770円** (税込)

お申込み期間

平成30年11月10日～12月25日

お申し込み期間後については、別途お電話でお問い合わせください。

発送期間

平成30年11月15日～12月28日

受付・お問い合わせ (発送期間中)

山形農協加工所 受付時間 午前9時～午後5時  
山形市大字中野籠の町3459  
TEL.023-684-0730  
FAX.023-684-6986

JAバンク  
ローンキャンペーン

最大引き下げ後  
変動金利率 年 **1.35%**  
+保証料年率



お問い合わせ  
各支店 または 本店 農業・ローン支援課  
TEL.023-624-8269

日本一の芋煮会フェスティバルが  
「たけしのニッポンのミカタ!」で放送

11月24日(土) 13:00～13:55 山形放送  
当JAからネギが運ばれていく様子に密着取材がありましたので、ぜひご覧ください。  
※関東圏では10月26日に放送されています。

10月2日 JAバンク山形県  
農協年金友の会  
グランド・ゴルフ県大会

中山町で第17回農協年金友の会グランド・ゴルフ県大会が開催されました。県内から地区予選を勝ち抜いた会員240名が出場し、当JAの野口とき子さんが62打で優勝しました。



写真提供：農林中央金庫山形支店

- 入賞者 ●優勝 野口とき子 さん (写真一番右)  
●6位 長岡 寿徳 さん  
●12位 坂野 正昭 さん

理事会だより

今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。

第9回理事会(9月27日開催)内容より

●報告事項

- 平成30年度上半期監事監査概要
- 平成30年度上半期内部監査実施報告書
- 個人情報保護に関する内部監査報告書
- 平成30年度資産の自己査定に基づく
- 平成30年8月基準不良債権処理状況報告
- 平成30年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要
- 平成30年度米生産者概算金の設定
- 平成30年度産米大口出荷者に対する奨励措置

●協議事項

- 会計監査人候補者の選任
- 資産査定要領等の一部変更
- 資産の償却・引当基準の一部変更

11月9日  
販売開始 本沢の  
青菜漬・おみ漬

山形もとさわの冬の味覚、青菜漬。肉厚の葉のシャキシャキとした歯ごたえと、爽やかな辛みが特徴です。地元産の素材にこだわり、まごころ込めて丁寧に漬け込みました。



- 青菜漬4kg **3,800円** (税込)
- 青菜漬2kg **2,000円** (税込)
- 青菜漬・おみ漬 詰合せ  
(青菜漬300g×4袋、おみ漬300g×4袋) **3,360円** (税込)

お問い合わせ  
(株)ジェイエイあぐりんやまがた  
エコープもとさわ 営業時間 午前9時～午後6時  
TEL.023-688-5773  
FAX.023-688-9189

春肥料申込書について

平成31年用春肥料申込書の提出がお済でない方は下記へご連絡ください。きずな担当または、経済配送担当がお伺いいたします。

- お問い合わせ
- グリーンやまがた中央 TEL.023-684-2724
  - グリーンやまがた西部 TEL.023-646-5556
  - グリーンやまがた南部 TEL.023-679-8656
  - 北部営農センター TEL.023-662-5334

棚卸休業お知らせ

下記の日程にて棚卸を行います。棚卸当日は各店舗の購買業務を休業とさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

- 棚卸実施日
- 広域配送センター 平成30年11月30日(金)
  - グリーンやまがた 平成30年12月1日(土)
  - 支店、農機センター 平成30年12月3日(月)

あぐりんやまがた・ファミリーマート  
全農ふれあい広場もとさわ店  
感謝祭

日時 平成30年11月17日(土)  
午前10時～午後3時まで

場所 ファミリーマート  
全農ふれあい広場  
もとさわ店 敷地内  
山形市長谷堂字御手作4450番地  
TEL.023-689-9025

- 青菜漬・おみ漬の試食販売
- 秋果実・野菜の販売
- つや姫・雪若丸等新米の販売
- 根菜汁振る舞い ●りんご詰め放題
- 手作りマルシェ (バック、がま口、ポーチ等)

冬もJAで貯蓄!  
米三昧キャンペーン!!

平成30年  
11月26日～  
12月28日



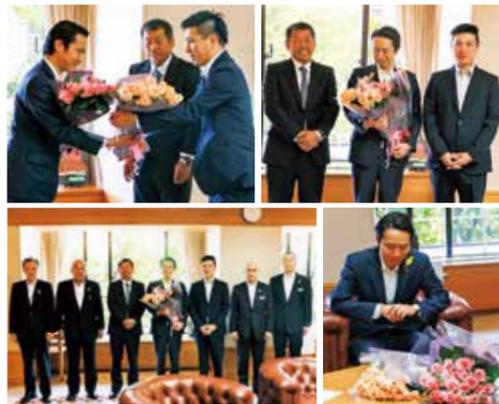
■本人もしくは同居の家族で、以下のサービスを既にご利用(または今後ご利用予定)の方が対象です。  
給与振込、年金受取、JAカード、ネットバンク  
公共料金決済、お借入

お問い合わせ 各支店 または  
本店 金融部貯金業務課  
TEL.023-624-8268

9月28日(金)

### 山形市長 43歳の誕生日 バラを贈呈

今年は  
ピンク色のバラ「ブロッサムピンク」とオレンジ色のバラ「オークランド」を贈呈しました。



日本ばら切花協会山形県支部は山形市役所で30日に誕生日を迎える佐藤孝弘山形市長へ、バラを贈呈しました。贈呈式には山形市のバラ生産者で、同協会支部員である秋葉俊彦さんと大山武彦さん、当JAの板垣組合長、JA山形市の佐藤専務らが出席し、佐藤市長の年齢と同じ43本のバラを手渡しました。佐藤市長は「素晴らしいバラを贈っていただきありがたい。これからも栽培技術を磨いてほしい」と感激されていました。



# JA NEWS TOPICS

## JAやまがた管内の主な出来事をご紹介

JAホームページでも随時トピックスを更新中!

JAやまがた 検索

上山市民公園で開催されたかかし祭りに上山市内の支店、営農センターもかかしを出品しました。今年のテーマは「平成のおもいで」。懐かしさを感じるものや、話題となったものなど200体以上のかかしが展示されました。



上山南支店  
「平成のはじまり」

南部営農センター  
「準優勝おめでとう  
金農ナイン」

上山北支店  
「平成のIT革命  
～ポケベルが鳴らなくて～」

9月29日(土)～10月8日(月)

### 第28回 かみのやま温泉 全国かかし祭り



10月6日(土)

### 満1歳のお祝い 一升餅背負い

大首根餅つき保存会  
による餅つきやJA  
全農山形のオリジナル  
キャラクター「お  
こめんジャー」も登  
場し会場を盛り上げ  
ました。



1歳を迎えた子どもの成長を祝い、健康で一生食べ物に困らないようになどの願いを込めて「第12回一升餅背負いの集い」を山辺支店で開きました。法被に鉢巻姿の子ども達は、リュックに入った一升(約2kg)の餅を背負い、1年に見立てた365歩の特設コースを一生懸命歩きました。

参加者には手型・足型をとった記念色紙、祈祷を受けた新米のつや姫1.5kgと御守りがプレゼントされました。

ノルディックスキージャンプ女子の高梨沙羅選手が本店を訪れ、板垣組合長らに平昌冬季五輪での銅メダル獲得の報告をされました。高梨選手は2014年2月にも当JAにお越しいただいています。以前から「つや姫」のおにぎりを食べて試合に臨んでおられ「試合前、寒い中でおにぎりを食べることが多いけれど、つや姫は冷えてもとてもおいしい」と話してくださいました。高梨選手は来年1月に開催されるW杯蔵王大会に出場予定です。



10月10日(水)

### 高梨沙羅選手 本店に表敬訪問



帰り際、職員が掲げた「I♥沙羅」のメッセージに驚き、笑顔が溢れる高梨選手。

9月25日(火)

### 山形市へ 救急車寄贈



救急車は10月2日から市北部地域で運用が開始されました。

9月25日(火)

### 出羽小学校 紅花染めを体験

ハンカチを広げると  
思いがけない模様  
が出来上がり、歓  
声が上がりました。



出羽もがみべにばなの会、代表の長瀬正美さんは山形市立出羽小学校を訪れ、6年生60名に紅花染めを指導しました。児童らは白い木綿のハンカチに割りばし、ビー玉などを輪ゴムで結び、紅花の染液に浸し、ピンク色に染め上げました。

同小学校の6年生は毎年、総合学習の一環で長瀬さんから紅花の栽培、花摘み、紅餅作り、紅花染めを教わり、紅花に関する歴史的背景を学んでいます。

山形市の農家、梅津実さんが福祉センター青田を訪れ、ぶどう「ナイヤガラ」をプレゼントしてくださいました。この日は梅津さんの園地にセンターの利用者を招き、ぶどう狩りを行う予定でしたが、雨で実施できなかったため、梅津さんが採りたてのぶどうを届けてくださいました。

ぶどうを手にした利用者の皆さんは笑顔で溢れていました。五十嵐センター長は「喜びは良い刺激になり、ありがとうございます」と感謝しました。



9月27日(木)

### 福祉センター青田へ ぶどうのプレゼント

梅津さんはぶどうの品種の紹介をし「来年はぜひ、園地へぶどう狩りに来てほしい」と利用者の皆さんに呼びかけました。

10月19日

## 秋冬果実出荷協議会

山形国際ホテルで生産者や市場関係者ら約80名が参加し、秋冬果実(りんご、西洋梨、柿、干し柿)の販売計画8億9,800万円達成に向けて一致団結しました。

### 広域果樹部会 今田 才栄 部会長

「重点市場の皆さまには、夏果実まで有利販売いただけたことに感謝申し上げます。秋冬果実においてもロットを拡大しながら、出荷情報を密にして、最後の喜びに繋がりたい」

### 東京多摩青果(株) 松井 宏高 執行委員

「高温、干ばつ、曇天、台風と生産者の皆さまは大変ご苦労されたと思います。美味しい果物を定期的に出荷いただけるかがポイントになる。精一杯有利販売に繋がっていききたい」



## 秋冬果実販売基本方針

- りんご販売方針**
  - 共選販売体制の充実と信頼される産地づくり。
  - 重点市場との出荷・販売情報の共有化を図り、計画的・安定出荷を行い有利販売に努める。
- ラ・フランス販売方針**
  - 作柄等の生産状況、冷蔵庫在庫量を的確に把握し、精度の高い計画の樹立。
  - 積極的な消費宣伝事業の実施により消費拡大を図る。
- 柿販売方針**
  - 選果、選別の徹底による品質の統一、商品価値の向上。
- 干し柿販売方針**
  - 消費者ニーズに合った荷姿の検討、開発。
  - 責任票の色別表示によるトラブル防止、消費者から信頼される産地を目指す。

10月4日

## シャインマスカット品評会 県知事賞に村上英之さん、2連覇!!

JA全農山形と県JA園芸振興協議会は山形市公設地方卸売市場でシャインマスカット品評会を開きました。県内から38点が出品され、粒の揃いや肥大、房の形状、食味などを審査し、上山市の村上英之さんが最優秀賞「山形県知事賞」に輝きました。この品評会は昨年に続き、2回目の開催となり、村上さんは2年連続の受賞となりました。



**最優秀賞**  
(山形県知事賞)  
村上 英之 さん  
**優賞**  
村上 勲 さん  
鈴木 章 さん  
今野 貴裕 さん

9月30日

## モンテディオ山形vs松本山雅FCへ デラウェア贈呈

天童市のNDスタジアム山形で開催された、モンテディオ山形vs松本山雅FCの試合で、本沢地区産のデラウェアを贈りました。試合前に行われた贈呈式では岡崎輝明専務が出席しモンテディオ山形の三鬼海選手にデラウェア2箱を手渡しました。

これは、「市町村応援デー」に合わせ山形市が企画し、当JAが提供したデラウェア2kg入り34箱は、両チーム、審判団、サポーターの方々へ贈られました。



## JAやまがたの農産物を 責任持って販売します JAやまがた青果物販売協力会

<b>生</b> 東京千住青果株式会社 代表取締役社長 <b>岩澤 均</b>	<b>東</b> 東京青果株式会社 代表取締役社長 <b>川田 一光</b>	<b>生</b> 東京新宿ベジフル株式会社 代表取締役社長 <b>蚊爪 巳千雄</b>
<b>東</b> 東一川崎中央青果株式会社 代表取締役社長 <b>鳥津 忠安</b>	<b>多</b> 東京多摩青果株式会社 代表取締役社長 <b>富田 雄一</b>	<b>果</b> 株式会社 石巻青果 代表取締役社長 <b>近江 恵一</b>
<b>中</b> 横浜丸中青果株式会社 代表取締役社長 <b>後藤 正明</b>	<b>City</b> 東京シティ青果株式会社 代表取締役社長 <b>鈴木 敏行</b>	<b>果</b> 山形丸果中央青果株式会社 代表取締役社長 <b>二ノ戸 長作</b>
<b>京</b> 京都青果合同株式会社 代表取締役社長 <b>内田 隆</b>	<b>京</b> 金港青果株式会社 代表取締役会長 <b>池田 満</b>	<b>果</b> 岐阜中央青果株式会社 代表取締役社長 <b>岡部 宏行</b>
<b>北果</b> 大阪北部中央青果株式会社 代表取締役社長 <b>三木 博司</b>	<b>青</b> 大阪中央青果株式会社 代表取締役社長 <b>中島 康弘</b>	<b>青</b> 仙台中央青果卸売株式会社 代表取締役社長 <b>安藤 堅太郎</b>
<b>富</b> 富山中央青果株式会社 代表取締役社長 <b>安井 豊</b>	<b>名青</b> 名古屋青果株式会社 代表取締役社長 <b>吉田 真太郎</b>	

## 平成30年産米 JAやまがた共同計算に係る経費内容について

支出項目	内容	
全農共同計算経費	保管料・入出庫料	倉庫保管料、出庫料
	運賃	産地から販売先指定場所に係る輸送運賃
	集約保管等経費	県外に運んだ物が対象、消費地倉庫に保管したものの保管料
	山形米ブランド確立活動費	ブランド米産地形成確立対策費、検査技術体制確立費
	安全・安心検査費用	残留農薬検査料、米穀検定料他
	全農手数料	1俵151.2円(JA販売分を除く)
	JAへの支出経費	販売促進事業JA助成要領にもとづく経費
	監査委員会費用	全中監査機構による調査費用
	その他	需給調整拠出金(50円)他
	JA共同計算経費	JA手数料
検査手数料		紙袋 54円 パラ 1ト>853.2円
出荷契約金金利		0.80% (JA・全農・農林中金の協議で決定)
概算金金利		0.80% (JA・全農・農林中金の協議で決定)
販売促進費		農業ナビ使用料、米卸に対する販売促進費、会議等経費他
移動保管経費		検査場・倉庫間移動保管運賃、独自販売保管料、出庫料

※円表示のものについては、税込価格です。※需給環境の変化などにより、経費内容が変更になった場合はお知らせいたします。

お問い合わせ 営農経済部 営農米穀課 TEL.023-624-8562

# 読者の広場

11月号のテーマ

## 秋の農作物

● 柿かな。つけたり、干し柿したりします。どのくらい量のとれるか楽しみ。(山辺町 Mさん)

● 私の家にある柿の木も成長し、3年ほど前から収穫できるようになり美味しく食べています。干し柿が吊るされている風景は、秋らしくて好きです。

● JAニュースや直売所オープンなど情報を知ることができ、写真が多く楽しい広報紙です。(山辺町 Sさん)

● ありがとうございます。楽しく読んでいただき、とても嬉しいです！これからも、旬な情報をお届けできるように頑張ります。

● あの暑い夏がウソのようにすぐ寒さがやってきました。でも、収穫の秋、食欲の秋、スポーツの秋ですね。生産者の方々の努力に感謝しながら、おいしく食べて健康に！（中山町 Sさん）

● 秋は美味しい食べものがたくさんあり幸せです！これから寒い冬を迎えますが、しっかり食べて体力をつけ、風邪に負けない身体にしたいと思います。

## 息抜き

### クロスワード

あみがけの□部分に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。

□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---

クロスワード/イラスト/TAKAHASHI's HOME PAGE  
http://crossword.sakura.ne.jp/

### →ヨコのカギ

- 1 和食の Cock さん。
- 6 重厚で何事にも動じない  
—○○○のある態度。
- 7 世界最長の○○○川。
- 9 信憑性のない○○話。
- 10 ライオンは百獣の○○。
- 11 進み具合の目安に。

		1	2	3	4
	5		6		
	7	8			
	9			10	
	11				

### ↓タテのカギ

- 2 浴室の壁や床に。
- 3 相撲取りの頭に。
- 4 ピアニストやギタリスト。
- 5 慣れない航海で…。
- 8 きりがいい○○こっこ。
- 10 映画「東京物語」  
—監督は○○安二郎。

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。

● 応募方法 / 「JAやまがた広報係」まで下記のいずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35  
Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

● 締切 / 11月25日(日) (当日消印有効)

● プレゼント / 「クロスワード」正解者、またはご意見、ご感想を下された方の中から抽選で3名の方に「おいしさ直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

10月号のクロスワード答え：こうよう

## 今年の思い出



### あとがき

雪若丸が本格デビューしました！県庁食堂で期間限定の「雪若丸ランチ」を食べてきました。すぐ売り切れると聞いていた通り、次々と雪若丸ランチの注文が入り期待の高さを感じました。真っ白で大きな粒のご飯に感動！噂通りのしっかりした粒感で噛むほどご飯の甘味が感じられ、食が進みます！とても美味しかったです！

# わんぱくさっず!

Wanpaku Agri School

第6回/9月29日

「里芋・さつまいもの収穫、稲刈りを体験しよう！」

青年部さんより稲刈り指導、女性部・フレッシュミズ部の皆さんより、さつまいも団子作りにご協力いただきました。さつまいも団子にトッピングした、手作りのずんだとあんこは佐藤理事と鏡理事より作っていただきました。



里芋の葉っぱって大きい！

さつまいも団子

2千個作りいただきました！

佐藤理事、鏡理事と一緒に作りました

色トッピングしてみました☆



青年部さんより稲刈り指導

鎌を使って稲刈り



よし！運ぶぞ！

美味しいお米になりますように



## 農業生産の拡大に向けて

■ 農業の後継者・新規就農者の育成支援のために整備を進めてきた野菜ハウス団地が平成30年4月に完成し、育成支援事業に取り組みんでいます。さらに、果樹(シャインマスカット)ハウス団地も整備中で平成31年4月より利用開始予定です。

■ TACT・営農センターが連携し、設備投資等の資金需要や補助金に関する的確なアドバイスにより、農業関連資金に関するノウハウが徐々に効果を表してきています。

■ JAやまがた管内産のPRのため、山形県内において青果物消費宣伝会を実施、また山形市農産物消費宣伝会(伝トツセールス(京浜地区)、オール山形「さくらんぼ」トツセールス(大田市場)、JAやまがたデラウェア消費宣伝会(東北・京浜・中京地区)等全国に地場産の農産物PRを積極的に行っています。



野菜ハウス団地



30年4月4日 野菜ハウス団地竣工式

## 農業所得向上に向けて

■ 平成28年7月に直売所を拡大(南館店リニューアル)したことによって、販売量が拡大しています。また、消費者の安全・安心な地元農産物の購買意欲と生産者の農産物生産意欲が高まっており、地産地消への取り組みを含め生産者と消費者の双方に強いつながりが出来ています。さらなる「つながり」を作り上げるため、山形市落合町に平成31年4月、新たな直売所がオープン予定です。

■ 米穀については、全農委託販売分の35%相当量をJA独自販売に切替して、JAやまがた米の有利販売に取り組みんでいます。

■ 青果物については、出荷箱等や規格を統一して、市場に対する販売口ツトを拡大することによって、交渉力を高め有利販売につながっています。



28年7月27日 おいしさ直売所南館店グランドオープン



30年9月25日 おいしさ直売所落合店起工式

## 地域活性化・地域貢献

■ 地域と農家組合員のふれあいの場として、支店や営農施設でふれあい企画(農協祭り)を毎年開催しています。

■ 金融移動店舗車を運行しています。オンラインで結ばれているので、災害時の緊急金融店舗としても活躍が期待されています。

■ JA共済交通事故未然防止対策活動として、2市2町へカーブミラーを毎年贈呈しています。また、JA共済アンパンマン交通安全キャラバン、管内高校を中心に交通安全教室を開催しています。

■ 学校給食への地元食材提供など、地産地消への取り組みに積極的に参加しています。

■ 命、食べ物の大切さ、それを育む農業や自然の大切さを伝えるため小学生を対象に「わんぱくあぐりスクール」を毎年実施しています。



金融移動店舗

JAグループでは、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標とする「自己改革」に取り組みんでいます。JAやまがたも、農業のさらなる成長を盛り上げていくため自己改革を進めていきます！JAやまがたの自己改革の取り組みや成果の一部を紹介します。